

令和7年度

No.3

2025
10月～12月

NEWSLETTER

宮崎市国際交流協会



LINE 公式アカウント
**友だち
募集中**

@612xiyhx
うれしい情報をLINEでお届け！



表紙：第3回わくわく世界の友だち親子交流会
～こどもダンスワークショップ～

編集・発行 宮崎市国際交流協会

TEL0985-44-1770 FAX 0985-44-1775

miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp

秋の日本語教室（モデル公民館講座）と オンラインJLPT対策オンライン講座

本年度の新規事業として、5月中旬から8月末まで実施した「前期モデル公民館講座」に続き、10月から12月にかけて「後期モデル公民館講座（秋の日本語教室）」を住吉と田野の地区交流センターで開催しました。今回も、仕事後でも参加しやすいよう、夕方の遅い時間帯に開講しました。

また、12月7日に実施された「日本語能力試験（JLPT）※日本で働くために必要な日本語能力を証明する試験」に向け、N4クラス・N3クラスのオンライン講座も実施しました。受講者の皆さんは合格を目指して熱心に学習に取り組んでおり、大変充実した講座となりました。



初中級向け

中国語教室

10月2日から11月6日にかけて、毎週木曜日に初・中級学習者向けの中国語教室を開催しました。ちょうど中国の伝統的な祝日「中秋節」の時期と重なったこともあり、授業では中秋節の由来や風習を詳しく紹介しました。また、中秋節の大イベントとして有名な「銭塘江（せんとうこう）の逆流」の映像もみんなで鑑賞し、大いに盛り上がりました。

参加者からは「新鮮で面白い！」という声が多く聞かれ、今回も楽しく学べる講座となりました。



11月1日・2日に開催された宮崎公立大学の学園祭「凌雲祭」で、本協会は、韓国の「コンギ」と中国の「四連棋」という伝統的なゲームを紹介したり、民族衣装試着体験を提供したりしました。

ブースには学生だけでなく、一般の来場者や子どもたちもたくさん訪れ、ゲームに挑戦したり、美しい民族衣装を身にまといたりと、皆さん楽しそうな笑顔で過ごしていました。文化の魅力に触れながら、国際交流を身近に感じてもらえる2日間となりました。

「凌雲祭」で韓国・中国文化を体験！





グリーンリバーカレッジ留学生との交流会

11月7日（金）、宮崎公立大学に短期留学中のアメリカ・シアトル（グリーンリバーカレッジ）の留学生の皆さんを迎え、本協会ボランティアとの交流会を開催しました。

初対面ということもあり、会場は少し緊張した雰囲気スタートでしたが、テーブルに並んだピザやおにぎりを囲みながら話し始めると、笑顔が増え、自然と会話が広がっていきました。文化の違いや日本での生活のことなど、あちこちで楽しそうな声が響いていました。

交流会の後半は、参加者全員で国旗ビンゴゲームに挑戦。国や文化にまつわる話題も交えながら、テーブルごとに盛り上がり、会場は笑顔であふれました。留学生の皆さんは12月初めに研修を終えて帰国しましたが、「また留学や就職で日本に戻ってきたい」「宮崎での思い出を大切にしたい」といった声が多く聞かれました。温かい交流が心に残る、素敵な時間となりました。



日本語を聞いて話して 宮崎を知るバスの旅



11月8日（土）、留学生や外国人住民、日本語ボランティアが参加し、宮崎の食文化であるそば打ち体験や西都原古墳群の見学を行うバスツアーを実施しました。教室とは異なる環境で日本語を使うことで、実践的な会話練習につながり、参加者同士の交流も深まりました。

参加者からは「多くの外国人が宮崎にいたことが分かり、素敵な出会いがあった」、「宮崎の景色やそば作りをしながら日本語の勉強が楽しくできた」などの声が寄せられました。



※ このバス旅行は、みやざき 外国人住民支援・交流等活動促進事業補助金を活用した事業です。

心の通った3日間！韓国・報恩郡×宮崎市 中学生交流レポート

11月14日（金）からの3日間、姉妹都市である韓国・報恩郡の中学生10名が宮崎市を訪れ、市内の中学生と交流しました。

1日目は東大宮中学校を訪問し、生徒のみなさんから「アンニョンハセヨ！」と元気いっぱいの歓迎を受けました。1年生の教室では「あっち向いてホイ」などのゲームで一気に打ち解け、笑い声が絶えない楽しい時間になりました。

2日目の午前中は、7月に報恩郡を訪れた宮崎市の中学生の家庭でホームビジットを実施しました。家族と一緒に観光地巡りやショッピングを楽しみ、あたたかい交流が広がりました。午後は高岡町の天ヶ城で浴衣の着付けに挑戦し、日本茶についても学びました。その後は高岡中学校の弓道部の生徒と一緒に弓道体験を行い、日本文化の魅力に触れる充実した時間となりました。

最終日には、仲良くなった宮崎市の中学生が空港まで見送りに来てくれました。別れを惜しむ姿があちらこちらで見られ、3日間の交流が深い絆へとつながったことを感じる温かい締めくくりとなりました。



東大宮中 訪問

浴衣試着体験

日本茶についての学習



高岡中弓道部による弓道体験



第3回「わくわく世界の友だち親子交流会」 ～ こどもダンスワークショップ ～

11月29日（土）、学園木花台小学校体育館で「こどもダンスワークショップ」を行いました。

今回参加してくれたのは、市内の小学校で日本語を学ぶ外国籍・外国にルーツのある子どもたち（インドネシア、フランス、アメリカ、イギリス、オーストラリア、イタリア、ロシア）と、国際交流に興味をもつ日本の子どもたちです。初めて会う子どもたちも一緒に体を動かすうちに、すぐに仲良くなりました。

講師は、国内外で活躍するコンテンポラリーダンスユニット「んまつーぽす」の3名のみなさん。子どもたちはメンバーと一緒にダンスを考え、最後にはその動きを映像作品として形にするという、とてもワクワクする活動でした。

作品の中には、保護者のみなさんが参加したシーンもあり、会場は笑顔いっぱい。子どもも大人も一緒に楽しめる、温かく、思い出に残るワークショップとなりました。

子どもたちが創作した映像作品は、当協会のホームページ、Facebook、およびInstagramに動画をアップしました。

ぜひご覧ください。

※ 上記の姉妹都市交流事業と親子交流会は、宮崎市の補助事業として実施しています

